

さて、皆さん「ネイチャーテクノロジー」という言葉をご存じでしょうか。ネイチャーとは自然です。自然は私たちが見習うべきテクノロジーの宝庫です。そして、私達は、その自然から新しい暮らし方の知恵を学ぶこともでき、そうした自然のすごさを賢く活かす技術を「ネイチャーテクノロジー」と言っています。

- ・ 昼は 50℃を越し、夜は 0℃を下回るサバンナ地帯。そこに住むシロアリの巣の中の温度はなぜいつも 30℃で一定なのだろうか — その疑問から「無電源 エアコン」が生まれました。
- ・ カタツムリの殻はなぜ汚れないのか — その疑問から、雨が降れば汚れが落ちるビル外壁材料や、汚れの付きにくい、キッチンが生まれました。
- ・ 泡は熱を運び、泡が弾ける時に出す超音波は、洗浄機能があります。 — そこから「水の要らないお風呂」の考えがでました。
- ・ トンボの羽の表面はなぜギザギザなのか — その疑問から、「そよ風」でも発電できる可能性があるかと判ってきました。
- ・ コウテイペンギンはなぜ高速で泳げるのか — その疑問から、船底から空気を吹き出し、水の抵抗を少なくし、速度を速め、燃費を改善した運搬船を開発しました。

18世紀後半、イギリスで始まった産業革命以来、先進国を中心に大量生産の社会が世界を席卷するようになりました。その結果、地球への負荷は、すでに地球が持つ再生能力の限界を超え、一方再生不可能な地下資源やエネルギーの枯渇も具体的な現象として見えてきました。今、人類が存続できるかどうかが問われる危機的な状況を招いていると言っても過言ではないようです。世界では、この人類存続に関わる問題に正面から取り組んでいるにもかかわらず、一向に解決の方向に向かっていないというのが現状です。それは、人は「一度得た快適性や利便性を容易に放棄できない」という欲望を持っており、今を変えられないからだと思われます。ですから、快適性や利便性をそのままに、しかも地球への負荷を最小限におさえる「新しいものづくりや暮らし方」を創出する必要があります。

の光や熱をうまく使って、生きています。それらは、地球 46 億年の歴史の知恵の結晶であります。この知恵を私達は学び、活かそうとするのが、「ネイチャーテクノロジー」です。

人類が存続するには、シェルドンが提唱したロータリー倫理訓 第 11 が示すように、世界で限りある資源を分かち合い、その少ない資源と「ネイチャーテクノロジー」のような自然を活かした技術を含む現代の最新の科学技術を融合させた社会を築いていく必要があるのではないのでしょうか。

春日井 RC 会長挨拶 (川瀬治通会長)



犬山ロータリークラブは私たちから見ると「おじいさんクラブ」にあたります。子クラブ・孫クラブの名古屋空港、名古屋城北ロータリークラブとの合同例会の機会は時々ありますが、伝統ある名門の犬山ロータリークラブと合同例会を開催するのは初めてで、大変光栄であります。

私事ではありますが、小生は内科医で肝臓病を専門
としています。我が国の肝臓病の研究会として最も有

そのような犬山の地で例会を開催できることは本当に嬉しく思います。本日は誠にありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。

ロータリー米山奨学生 (ホリヨロブ エルヨールさん)



◇近況報告



皆さん、こんにちは。私は名古屋経済大学法学部3年のホリヨロブ・エルヨールと申します。

ウズベキスタンから 2016 年日本に来まして、日本語学校に 1 年間通いその後、大学に入学しました。

現在は大学で法律の勉強をし、他には地域の様々なボランティア等でウズベキスタンの文化を紹介する等の活動を積極的におこなっています。

私が日本に来るきっかけは、母国にいた時に空手をやっていたため、そこから日本に興味を持ちました。趣味は読書とサッカーをする事です。これからも奨学生として積極的に様々な活動をしていきたいと思います。宜しくお願い致します。

 会員卓話 野村憲治プログラム・出席委員

☆塚原 義成 君

『プロトコール（国際儀礼）とマナー』



プロトコール(国際儀礼) 5 原則

1 地域慣習 異文化の尊重

互いの地域の慣習や文化を尊重すること敬意を払う事。

「郷に入っては郷に従え」

2 序列に配慮

並び順、席次、入場順

公式行事や式典での並び順や席次

晩餐会での入場順位や席次

3 右上位

昔からのことわざ 「左遷」「右にでるものなし」
席順 主催者を基準に右左となる。

車の席 運転手の後ではなく右手側 左ハンドル
なら助手席の後

エレベーター 入口からみて奥の左側

(入口をみて右手側になる)

4 答礼 相互主義

接待されたら同様に接待をお返しする。

交流は必ず相互の交流でなければならないという考え方。

5 レディ ファースト

中世のヨーロッパ騎士道からきたものといわれています。

建物やエレベーターの出入り、乗り物の乗り降り。
階段は上りは女性が上、下りは男性が先(下)

由来は、中世でナイト(騎士)が自分を守るために、先に女性を歩かせ危険を回避したことからとされている

国旗について

1999年8月9日成立 13日公布施行

国旗及び国歌に関する法律は、長年の慣行により国民の間に国旗国歌として定着していた「日章旗」及び「君が代」について明確に定めたもの

- 1 自国の国旗を掲げることなく、外国国旗のみを掲げてはならない

- 2 自国と他国の国旗を掲げる場合は、国旗の大きさや高さを同一としなければならない
- 3 2 か国以上の国旗を併用する場合は「右上位の原則」
- 4 国旗は原則として自国旗に最優先権があたえられているが、一般的に外国に敬意を表し「右上位」の原則に従っている。
- 5 国旗と県旗等の団体旗は同列に扱わないことが原則、併掲は控える。
併掲せざるをえない場合は、国旗は団体旗より大きいものとし、団体旗より高く掲揚する。団体旗は下位の位置にする。
※国旗は国家を代表するものなので、通常は企業の社旗や団体旗は並べて掲揚しない。
- 6 超国家的性格の旗は各国の旗より上位の扱いをする。
国連旗 オリンピック旗 欧州連合旗

テーブルマナー

- 椅子の座り方
※左からすわり左から出る
乾杯等はどちらに立つ 左にでてから行う
- 乾杯等はどちらに立つ
※左にでてから行う
- ナプキン
※折り目を手前、内側で口元等をぬぐう
- おしぼり
※正式な時にはない。日本特有のもの。食事の前に手洗いをする。
- 宴会時の料理飲物のサービス
※料理は左から。飲物は右から
- ナイフとフォーク
※料理は左から少しずつ切って食べる。まとめて全部切らない。
※ナイフはペンシル型で持つと肘がはらない。
※フォークは右に持ち替えて食べるとスマート。
潰す、すくう、さす。
※ナイフの刃は常に手前、箸と同様に、あまり汚さないように使う
- フィンガーボールがでたら
※香りのついた水が中に入っているので指を軽く洗う。
- スープ
※食べる。すすらない。音を立てない。
スプーンは手前から奥へ。奥から手前でもまがいではない。
置く場所も、中で可。ただし、係員が下げるときスプーンの重りで落ちることがある場合は、外にしておく方がよい。
洋食器は手に持たない。取っ手のある物だけ可。
日本食器は手に持って可

<閉会点鐘前に>

春日井 RC の皆様には、本日、ホストを代えての合同例会に多くの方が参加下さいまして、まことにありがとうございました。

村井ガバナーのいわれる分区内交流は、この地域、東尾張分区のロータリアンが交流することにより、同じ志、いわゆる奉仕の理念をもつことによって仲間を増やし、地域への奉仕を実践してもらいたいということだと思います。

本日の例会は、その思いを叶える第一歩になったの

ではないかと思っています。

そのことを申し上げ、本日の例会を終了させていただきます。本日は、ありがとうございました。それでは点鐘致します。



今日は席をくじで決めました。

♥当たり♥を引いた山根さん、塚原さんには会長から粗品が渡され、一言いただきました



ご 報 告

☆19-20 年度 表敬訪問

新年度に向けて、表敬訪問に行っていました。

<6月4日(火)>

○扶桑町役場 (15:00)

<6月6日(木)>

○犬山市役所 (13:30)



○犬山警察署 (14:00)



☆19-20年度 報道関係の皆様と懇談連絡会

去る6月5日(水) 大安さんに於いて19-20年度報道関係の皆様と懇談連絡会を開催。4社の皆さんにご参加いただきました。



☆東尾張分区 現・次期会長幹事会

去る6月10日(月)東尾張分区現・次期会長幹事会が名古屋東急ホテルにて開催され、日比野会長、稲垣幹事、山根次年度会長、加藤次年度幹事、事務局が出席いたしました。

